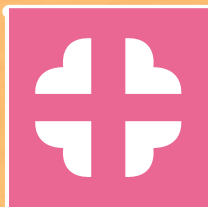


PHOENIX NEWS



KOGA
COMMUNITY
HOSPITAL
NEWS

15th
2019.10

Contents 目次

■	Headline Article	・ ・ ・	3
	院長挨拶		
■	Special Feature Article		
	消化器内科 寺部文隆	・ ・ ・	4・5
	消化器外科 藤井正一	・ ・ ・	6・7
■	TOPICS ～地域の皆さんへ情報発信～	・ ・ ・	8
	Our New Doctors' Introduction ー新任医師紹介ー		
■	Community Information	・ ・ ・	9～11
	地域医療連携 地域の医療機関のご紹介 ー内科・消化器内科ー		



理念



私たちは、ひとりひとりの健康と尊厳を守る、地域のための病院
(コミュニティーホスピタル)をめざします。

基本方針

1. 地域の安心の病院
2. 地域の信頼の病院
3. 地域の良質の病院

2人に1人 ～がんの時代～

日本人は生涯で、2人に1人ががんになると言われています。1981年以来、がんは日本人の最大の死亡原因であり、現在も3人に1人ががんで亡くなっている時代です。

がんの中では、胃や大腸、膵臓、肝臓といった消化器にできるがんの占める割合が最も高く、中でも大腸がんは、男女共に顕著な増加が報告されています。

2017年、男性のがん死亡者数の中で大腸がんは、肺がん、胃がんに次いで第3位を占め、女性では2003年以来、ずっと第1位となっています（数字は厚生労働省・人口動態統計による）。

これまで欧米に多かった大腸がんが、日本でも増加した原因として、食生活の欧米化により、肉類など動物性脂肪の摂取が増えた一方、繊維質の多い野菜の摂取が減ったことなどが挙げられます。したがって大腸がんにならないようにするためには、食生活の改善のほか、飲酒量、喫煙、運動など日常生活に気をつけることが大切です。

大腸がんは、早期に発見して、早期に治療すれば、ほぼ100%治るがんです。また、早期に発見すれば簡単な治療で根治しうる疾患です。ただし大腸がんは、早期の段階では症状がほとんどありません。

早期発見のためには、検診における検便検査や、内視鏡検査が有効です

今回のフェニックスニュースでは、皆さんに消化器がんの最新の診断・治療法をご覧頂くと共に、地域で消化器疾患をご専門に診療されている先生達をご紹介します。

消化器がんの知識を深め、そして予防にお役立ていただければ幸いです。



当院の外科医による
腹腔鏡下手術の様子



コミュニティーホスピタル甲賀病院

院長

甲賀啓介

Gastroenterology

消化器内科

消化器内科は、“お腹の病気”を診療する内科です。

消化器内科が診療する臓器は、主に食べ物の通路である食道・胃・小腸・大腸、消化に関わる胆嚢・膵臓、そして取り込んだ栄養を蓄える肝臓など消化吸収に関わるすべての臓器です。

これらの臓器を繋ぐ口から肛門まで連続する一本の管腔臓器を消化器管といいます。

消化器管は全長約9mにも及び、食物を消化、運搬し、最後に便として排泄する働きを持っている為、腫瘍や潰瘍、炎症などの器質的疾患だけではなく、便秘や逆流性食道炎などの消化管運動不全に伴う機能的疾患も多いのが特徴です。

そのため、胃の痛み、胸の痛み、胸やけ、呑酸（どんさん）、げっぷ、のどのつかえ、のどの違和感、胃のもたれ、膨満感、食欲不振、おう吐、腹痛、便秘、下痢、下血など、実にさまざまな症状が起こります。

このような症状は消化器以外の臓器が原因となって起こることもあり、症状だけから病気を正確に突き止めることは不可能で、内視鏡検査、超音波検査、CT検査やMRI検査などの様々な検査を含めて総合的に判断する必要があります。

具体的な疾患としては、食道癌、胃癌、大腸癌などの悪性腫瘍、粘膜下腫瘍やポリープなどの良性腫瘍、逆流性食道炎、急性胃炎、胃・十二指腸潰瘍、急性腸炎、出血性大腸炎、虚血性腸炎、潰瘍性大腸炎やクローン病などの炎症性疾患や食道アカラシア、腸閉塞、便秘症、過敏性腸症候群などの機能異常症が該当します。

癌の場合は、発見が遅れることが生命予後に影響する場合があります、「早期発見、早期治療」が重要になります。そして、食道癌、胃癌、大腸癌の早期発見のためにはとにかく内視鏡検査を受けていただくことが必要です。

日本消化器病学会（専門医）

日本消化器内視鏡学会（指導医・専門医）

日本肝臓学会（暫定指導医・専門医）

日本消化管学会（専門医）

Fumitaka Terabe

寺部文隆

診療部 内科統括



早期癌は無症状でCTにも映らないため内視鏡以外で発見することはほぼ不可能です。

当院では、鎮静剤を使用するなどして苦痛の少ない丁寧な内視鏡検査を行っています。他の病院では苦痛が強く検査は二度と受けたくないという場合にもぜひ当院にご相談ください。

では、もし内視鏡検査でポリープや早期癌が見つかった場合はどうしたらいいのでしょうか。胃のポリープはたいていは良性で処置は不要ですが、大腸のポリープは癌の芽と考えられるのである程度の大きさになれば切除が必要です。当院では大腸内視鏡検査で切除すべきポリープが見つかった場合には通常はその場で内視鏡的に切除しており、その後の出血の危険性が高くない場合はそのまま帰宅いただいております。つまり、ポリープ切除のためだけに再度同じ検査を受けていただく必要はなく、ポリープ切除のたびに入院していただく必要もありません。

一方で、早期胃癌や早期大腸癌の場合はその場ですぐに切除というわけにはいきません。内視鏡で切除できそうなのか外科手術が必要なのかを慎重に見極めたうえで、内視鏡で切除する場合には後日入院にて治療を行います。この場合は、大腸ポリープの切除方法とは異なり、粘膜下層剥離術と呼ばれる粘膜をはぎ取る方法で切除します。早期胃癌や大腸癌を外科手術ではなく内視鏡で切除できれば、体への負担は少なくメリットは大きいと考えられますが、治療の技術的な難易度は高くなります。

当院ではこのような内視鏡治療も3名の経験豊富な内視鏡学会専門医・指導医が担当しており安心してお任せいただければと思います。

また当院は、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本消化器病学会認定施設となっています。

気になる症状がある場合は、自己判断で経過観察せずにまずは当院にご相談ください。



Gastroenterological Surgery

消化器外科



人が生きるのに必要なエネルギーを得るのは食べることです。食べたものを消化・吸収しエネルギーとして「貯留」、必要なものに「代謝」、不要なものを「排泄」などを行う臓器が「消化器」です。

消化器には、食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、肛門、肝臓、胆嚢、胆道、膵臓、脾臓という臓器があります。その消化器に病気が発生したときに手術もしくは手術＋薬剤で診療する科が「消化器外科」です。

「外科」の中には消化器・呼吸器・乳腺甲状腺内分泌・心臓血管など様々な専門領域があります。一般に「外科」と表記する病院では消化器外科医が多く、その理由として日本の約3万人の外科医のうち約2万人が消化器外科医だからです。近年では専門領域に特化した「食道胃外科」、「下部消化管外科」、「肝胆膵外科」と標榜することがありますが、これらも「消化器外科」です。

当院では「外科」と標榜し、4人の外科医が消化器外科専門です。

扱う疾患は主に消化器に発生したがん（食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵臓がん、胆嚢がんなど）、炎症性疾患（虫垂炎、憩室炎、胆石胆嚢炎、消化性潰瘍による穿孔性腹膜炎、潰瘍性大腸炎など）、腹壁のすきまに内臓が脱出するヘルニア（そけいヘルニア、臍ヘルニア、

腹壁瘢痕ヘルニアなど）、肛門疾患（いぼ痔、切れ痔、痔ろう、直腸脱など）です。

みなさんはがんと診断されれば、大変驚き、悲嘆に暮れてしまうかと思います。

しかし、報道やテレビCMでもよく耳にしますが、日本人の二人に一人の割合で一生涯にがんを患うとされています。

今やがんは普通にかかる病気の一つなのです。さらに「がんになったのもうおしまいだ。」と考えるのも大きな間違いです。



7月より新しい手術室が稼働し、より患者さんに安全で負担の少ない手術が可能になりました。

Shoichi Fujii

藤井正一

副院長・診療部 外科統括



がんと診断されても3分の2の患者さんは病気を克服しています。つまり、早期に発見し的確な治療を受けることで治せる病気なのです。

消化器がんの特徴として早期の段階では自覚症状に乏しいことです。

早期がんではおなかが痛い、血を吐く、肛門から血が出る、食が細くなり痩せてきた、などの症状は出ません。

早期発見のためには、何の症状も無くても定期的ながん検診を行うことが非常に重要です。

当院では予防医療センターでがん検診を行っており、外科、消化器内科で積極的に内視鏡検査を行い、がんの早期発見に努めています。

がんではない病気、すなわち良性疾患と呼ばれる病気でも、緊急事態では重篤な障害や生死にかかわることがあります。

急性虫垂炎（いわゆる盲腸）、急性胆嚢炎、大腸憩室炎や胃・十二指腸潰瘍穿孔による腹膜炎、腸閉塞などです。これらの病気には緊急手術を行う必要があり、当院では365日、24時間体制で対応をしております。

当院の特徴として腹腔鏡下手術を積極的に導入しています。

大腸がんの100%、早期胃がん、炎症の軽い胆石症・胆嚢ポリープの100%、そけいヘルニア、虫垂炎や腹膜炎の緊急手術でも腹腔鏡下手術を行っています。

腹腔鏡下手術の利点はおなかのきずが小さいため、術後の痛みが軽く、早期に通常の生活に復帰することができます。

私はライフワークとして高齢者の手術治療の研究を行っており、高齢者に腹腔鏡下手術が有効な治療であるとの結果を得ています。

どの病気も的確で敏速な診断・治療が必要です。

どんな小さなことでも、自分の体調に不安のある方はお気軽にご相談下さい。

今後も当院では、より質の高い医療が提供できるよう、職員一同真摯に取り組んでまいります。

日本外科学会（指導医・専門医・認定医）

日本消化器外科学会（評議員・指導医・専門医・認定医）

日本内視鏡外科学会（評議員・技術認定医）



地域の皆さんへ情報発信

Our New Doctors' Introduction

— 新任医師紹介 —

当院では、今年度5人の新しい医師を迎え入れました。

既に何名かの医師には、地域の皆さんに向けた市民公開講座にて講演をさせて頂き、直接お話をさせて頂いております。

地域住民の皆さんのニーズに応えるべく、より一層日々の診療に力を入れてまいります。

何か不安や心配なことがあったり、また症状がある場合には、お気軽にお問い合わせ下さい。



消化器外科

堤 謙二

地域医療における高齢者外科、救急外科、がん診療を中心に、これまでの経験を活かして貢献していきたいと思っております。



乳腺外科

金澤 真作

皆さんの乳房と命を守り、選ばれる乳腺外科外来を目指します。



整形外科

嶋田 航也

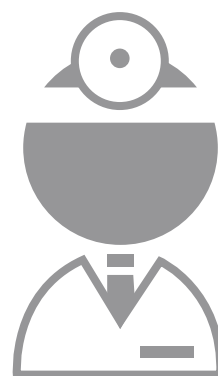
地域の医療施設と連携を取りながら、患者さんの病状に即した診療を行うよう努めていきます。
気になる症状等がありましたら、お気軽にご相談下さい。



呼吸器外科

有村 隆明

長野市民病院で約10年間、愛知県の愛知がんセンター中央病院で2年間、呼吸器外科医師として治療に当たらせていただきました。今まで培った経験と知識を地域の皆様に還元できるよう、真摯に治療に取り組ませていただきます。



泌尿器科

金光 泉

排尿・蓄尿障害、尿路結石症といった一般泌尿器疾患診療から、健診での異常所見に対する精査、夜尿症をはじめとした小児の泌尿器疾患に対応しています。



地域医療連携

地域の医療機関のご紹介

内科・消化器内科

当院では、地域の皆さんが安心して診療を受けていただけるよう、かかりつけ医の先生方と連携を取りながら医療サービスを提供しています。

この連携により、かかりつけ医での診療から当院への入院加療、ご自宅への退院まで継続性のある一貫した医療を受けていただくことができます。



小長谷内科消化器科医院

 425-0027 焼津市栄町 6 丁目 4-30

 054-628-5661

焼津で育ち、この地に帰り、先代の父から当院を継ぎましたのが 20 年前になります。

今まで内科、一般、様々な対応を行い、地域医療に関わってきました。

これからもスタッフ全員で親身で明るい診療を続けられるよう努力していきたいと思っています。



小長谷 稔 院長

受付時間	月	火	水	木	金	土	休診日
午前 8:30 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	木曜日 午後 土曜日
午後 14:00 ~ 17:30	○	○	○	—	○	—	午後 日曜・祝日

のがきクリニック

📍 425-0041 焼津市石津 505-1

☎ 054-656-0101

焼津市の内科・消化器内科 のがきクリニックです。

高血圧・高脂血症・糖尿病などの生活習慣病、経鼻胃カメラ、大腸カメラ、各種健診、予防接種など様々な対応をしています。

お気軽にお声をかけてください。



野垣 敦宏 院長

受付時間	月	火	水	木	金	土	休診日
午前 8:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	水曜日 午後 土曜日 午後
大腸カメラ検査 13:00 ~ 15:00	○	○	—	○	○	—	
午後 15:00 ~ 18:00	○	—	—	○	○	—	日曜日 祝日

月・火・木・金曜日 13:00 ~ 15:00 大腸カメラ予約検査のみ

こだいらクリニック

📍 425-0033 焼津市小川 1036-1

☎ 054-621-3333

2019年4月より、当院を開院しています。

ここ焼津には平成3年からお世話になっており、焼津市立総合病院では、主に消化器内科を担当していました。

しかし、あくまでも内科医で、つまり一人の人間全体を見る医者でありたいと考えて参りました。身体のことは何でもご相談ください。



小平 誠 院長

受付時間	月	火	水	木	金	土	休診日
午前 8:30 ~ 12:00	○	—	○	○	○	○	火曜日 日曜日 祝日
内視鏡検査 13:30 ~ 16:00	○	—	○	○	○	○	
午後 16:00 ~ 18:00	○	—	○	○	○	○	

大久保医院

 421-0201 焼津市上小杉 853-1
 054-622-2500

消化器外科を専門としていましたので外科・消化器科で開業しておりますが、地域の皆様に貢献できるような医療を目指しております。

生活習慣病等、消化器以外の内科的疾患や在宅・訪問診療などについても、お気軽に御相談下さい。



大久保 明 院長

受付時間	月	火	水	木	金	土	休診日
午前 8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	水曜日 午後 土曜日
午後 14:30～18:00	○	○	—	○	○	—	午後 日曜・祝日

7:30～8:30 胃カメラ・エコー / 13:30～14:30 大腸カメラ

かわさきクリニック

 425-0092 焼津市越後島 494-1
 054-629-4976

ご来院いただいた患者様に「感動して頂けるクリニック」を目指しております。

感動を呼ぶクリニックとは受付の対応から始まり、医師とコメディカル全員が真心のこもった誠実かつ親切な処置や対応ができてこそ実現できるものと考えております。

この街にお住いの皆さまに「信頼いただけるかかりつけ医」として、ともに歩んでいけるクリニックをスタッフ一同日々の努力を通して目指してまいります。



川崎 真佑 院長

受付時間	月	火	水	木	金	土	休診日
午前 9:00～12:00	○	○	—	○	○	○	水曜日 日曜日
大腸内視鏡検査 12:00～15:00	★	★	—	★	★	★	祝日
午後 15:00～18:00	○	○	—	○	○	★	

7:50～9:00 胃カメラ（静脈麻酔・経鼻内視鏡あり）

★・・・大腸内視鏡検査（静脈麻酔・日帰りポリープ手術）



社会医療法人 駿甲会
Community Hospital

甲賀病院

〒425-0088

静岡県焼津市大覚寺 2-30-1

Tel (054) 628-5500 Fax (054) 628-7279

コミュニティーホスピタル甲賀病院

Official Site

H P <http://www.sunkohkai.or.jp>



日本医療機能評価機構



※ 時間は各市役所・区役所を起点に算出しています。

